

評価シート（年度評価）

名古屋市演劇練習館の管理運営状況

1 基本情報 ＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市演劇練習館の管理		
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月	指定管理期間	令和7年4月～令和12年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	◎	・施設利用率が99%と極めて高水準の利用状況となっている。 ・施設の特性を活かした事業を実施し、地域交流や文化発信の場としての役割を果たしている。
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	◎	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
練習室及びリハーサル室の利用率はいずれも非常に高い水準を維持しており、利用者ニーズを的確に捉えた丁寧な運営により、安定した利用実績を確保している点が評価できる。休館期間を挟みつつも、きめ細かな案内や柔軟な対応により、利用機会の最大化が図られている。 また、利用団体による発表機会の提供や稲葉地オープンライブ等、施設の特性を活かした事業を着実に実施し、地域交流や文化発信の場としての役割も果たしている。今後も、高稼働を支えるサービス向上と、建物の特徴を活かした魅力ある取組の継続を期待したい。

施設の現状

演劇練習館

施設の現状	施設概要							
	演劇その他の舞台芸術の練習の場を市民に提供することにより、芸術文化の振興に寄与するために設置された施設です。具体的には、リハーサル室や練習等施設の貸出や、子ども向けワークショップや演劇情報の提供等の主催事業を行っています。							
	市の収支状況(千円)（7年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	80,856	2,999	83,855	0	83	83,772	83,855	10,724
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	利用率(全室の平均)		%	97.5	98.6	98.9	99.1	
	収支率		%	23.9	23.1	26.6	13.6	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載